



2024年3月期第2四半期 決算説明会

2023年11月20日

株式会社ウィルグループ (東証プライム市場 6089)

目次

1.2024年3月期第2四半期累計 実績

2.2024年3月期通期業績予想、配当予想

2024年3月期第2四半期累計 実績

1

2024年3月期
2Q累計

海外Working事業下回るも、国内Working事業でカバー。

売上収益：	692.7億円	予想比	+0.4%	前年同期比	△4.3%
営業利益：	20.1億円	予想比	+6.3%	前年同期比	△31.2%

国内Working
事業

セールス、コールセンター以外の領域は回復傾向。

売上収益：	407.0億円	予想比	△1.0%	前年同期比	△2.0%
営業利益：	21.4億円	予想比	+24.5%	前年同期比	△5.8%

うち子会社売却益：7.8億円

海外Working
事業

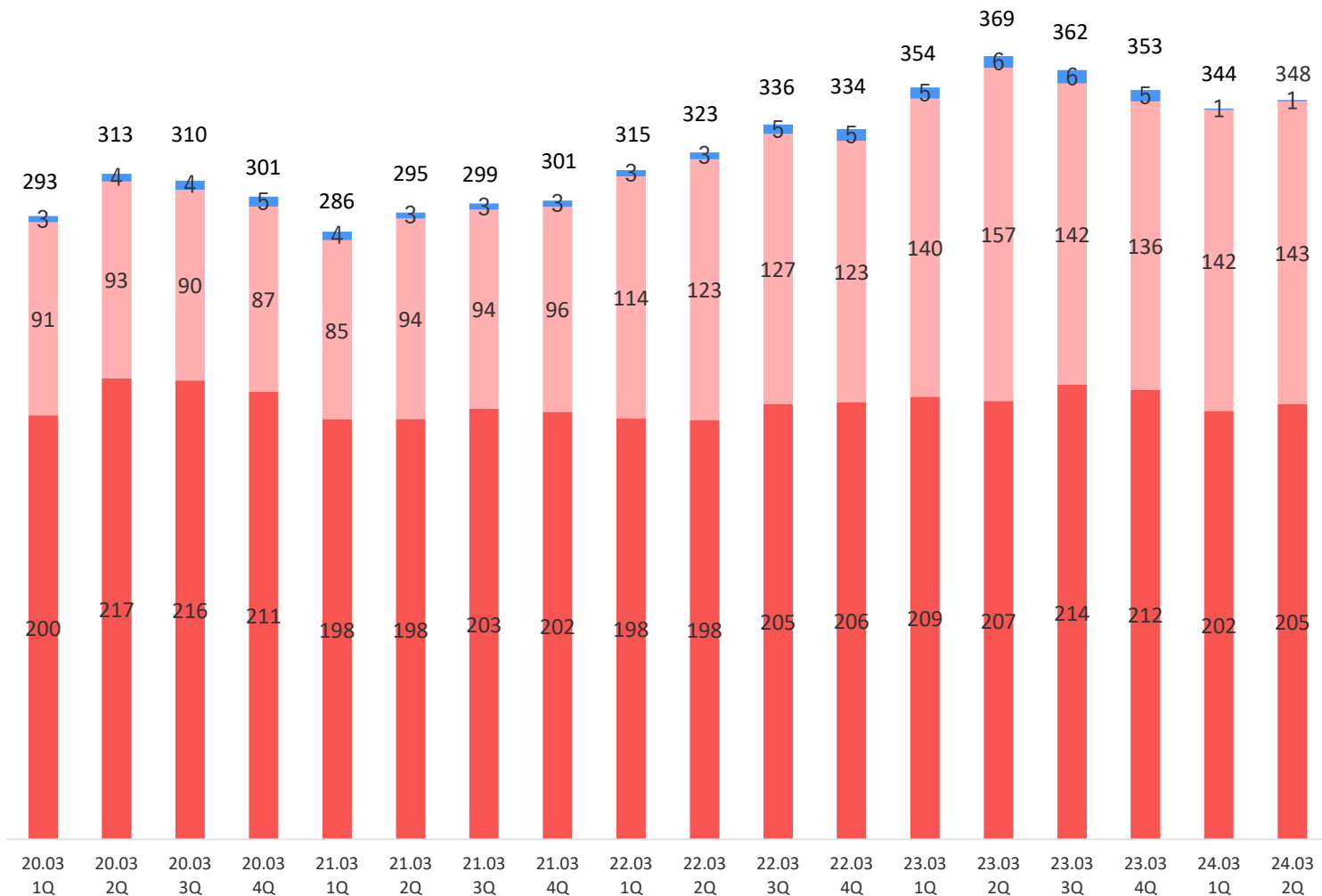
1Q比で人材紹介売上増加、販管費抑制で1Q比増益。

売上収益：	284.4億円	予想比	+2.5%	前年同期比	△4.4%
営業利益：	11.2億円	予想比	△33.3%	前年同期比	△41.3%

1. 2024年3月期第2四半期累計実績

連結売上収益の四半期推移

(億円)



2Qは、
24.3期1Q比：+4億円
(うち為替影響：+2億円)

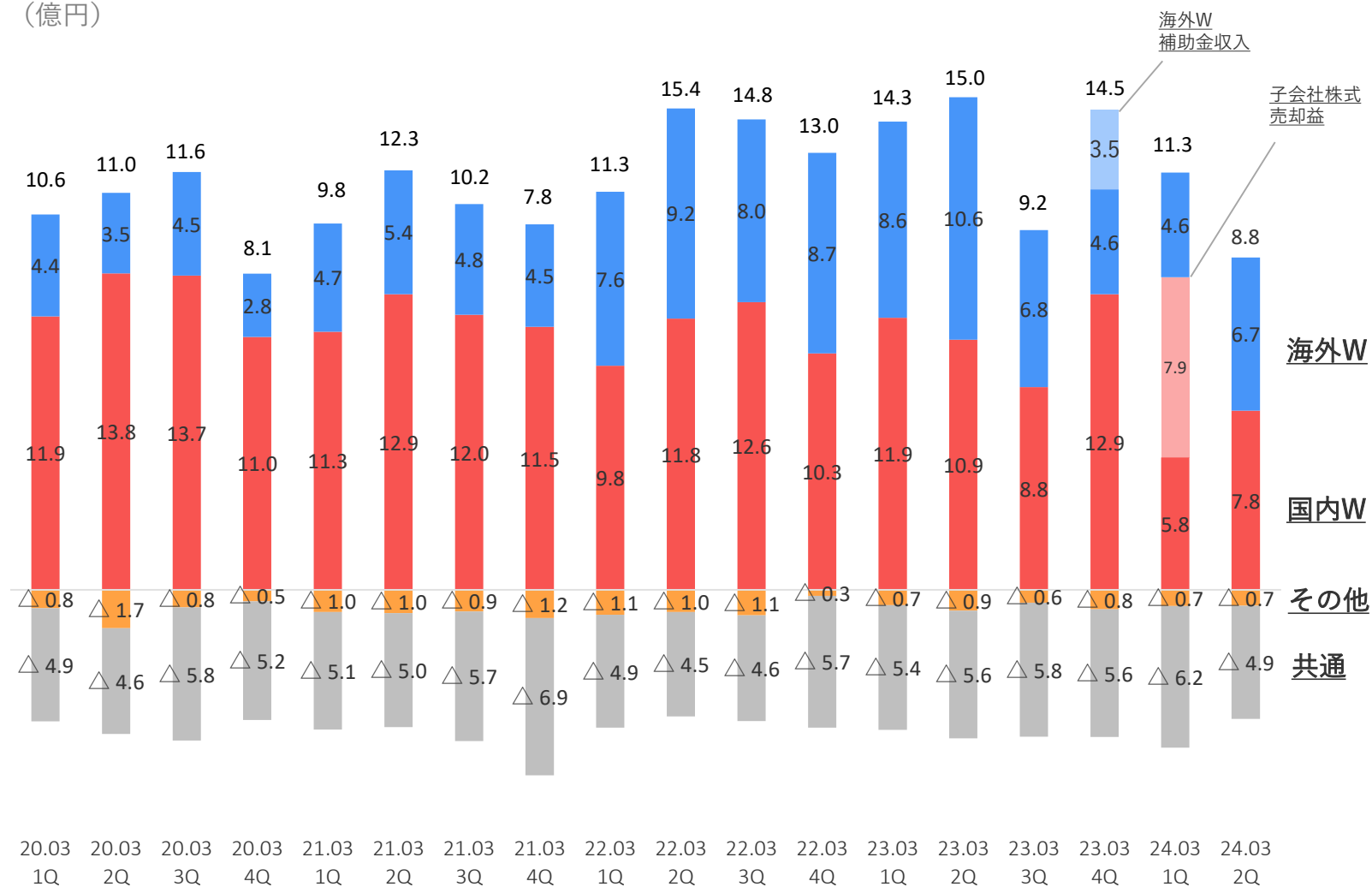
国内W：建設技術者領域増加。
海外W：横ばい。

	計画 レート	2Q実績 レート	前年同期 レート	1円変動による影響額/年	
				売上収益	利益
AUD	86円	93円	94円	4.2億円	0.1億円
SGD	94円	105円	97円	1.4億円	0.0億円

1. 2024年3月期第2四半期累計実績

連結営業利益の四半期推移

(億円)



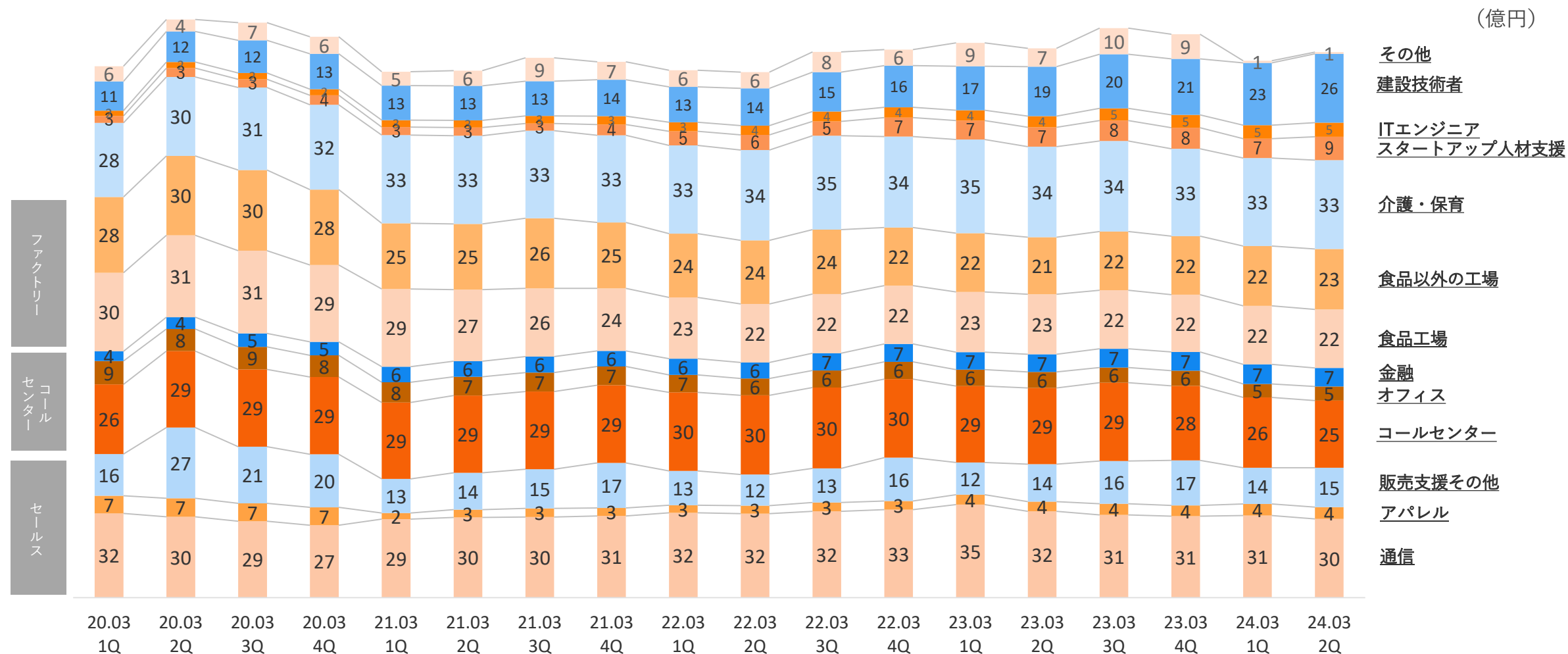
2Qは、
24.3期1Q比：△2億円
(うち為替影響：0億円)

国内Wは、子会社株式売却益を除いた1Q比：+2億円。
先行投資は、1Q：1.6億、
2Q：3.0億実施。

海外Wは、コスト抑制により1Q比：+2億円。

国内Working事業（分野別売上の内訳）

セールス、コールセンター領域は伸び悩むも、建設技術者領域、スタートアップ人材支援は順調に推移。



1. 2024年3月期第2四半期累計実績

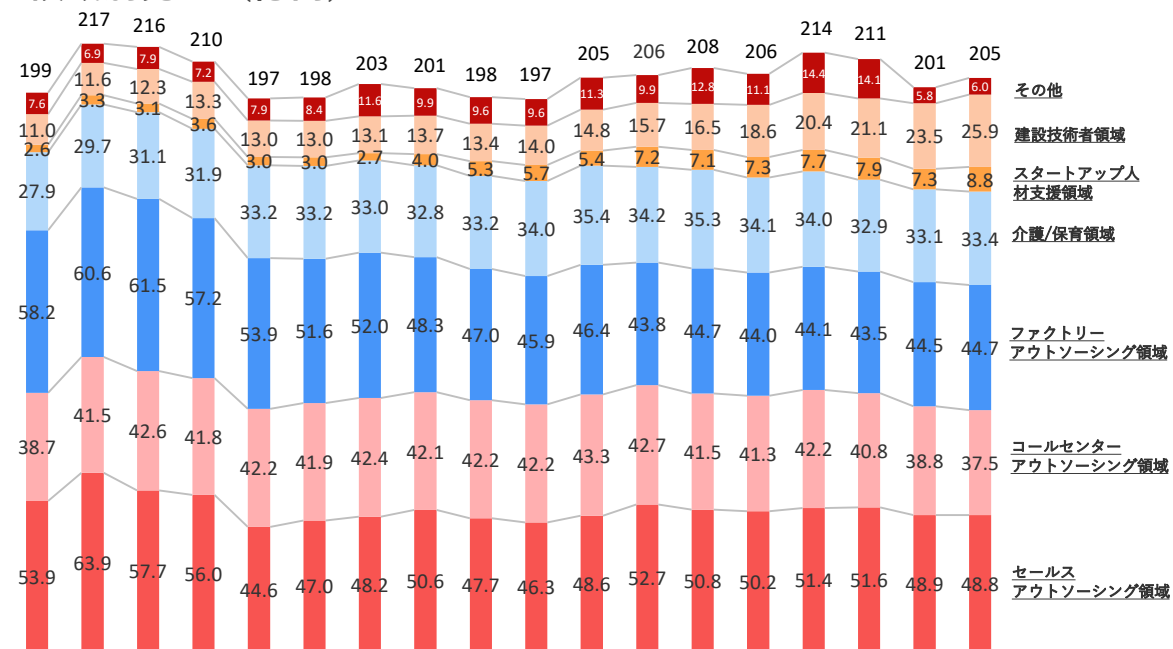
国内Working事業（領域別売上、営業利益）

セールス、コールセンターは厳しい環境も、それ以外の領域は回復。
国内W全体では、1Q比較して売上、営業利益とも増加。

先行投資額(1Q：1.6億円、2Q：3.0億円)の内訳

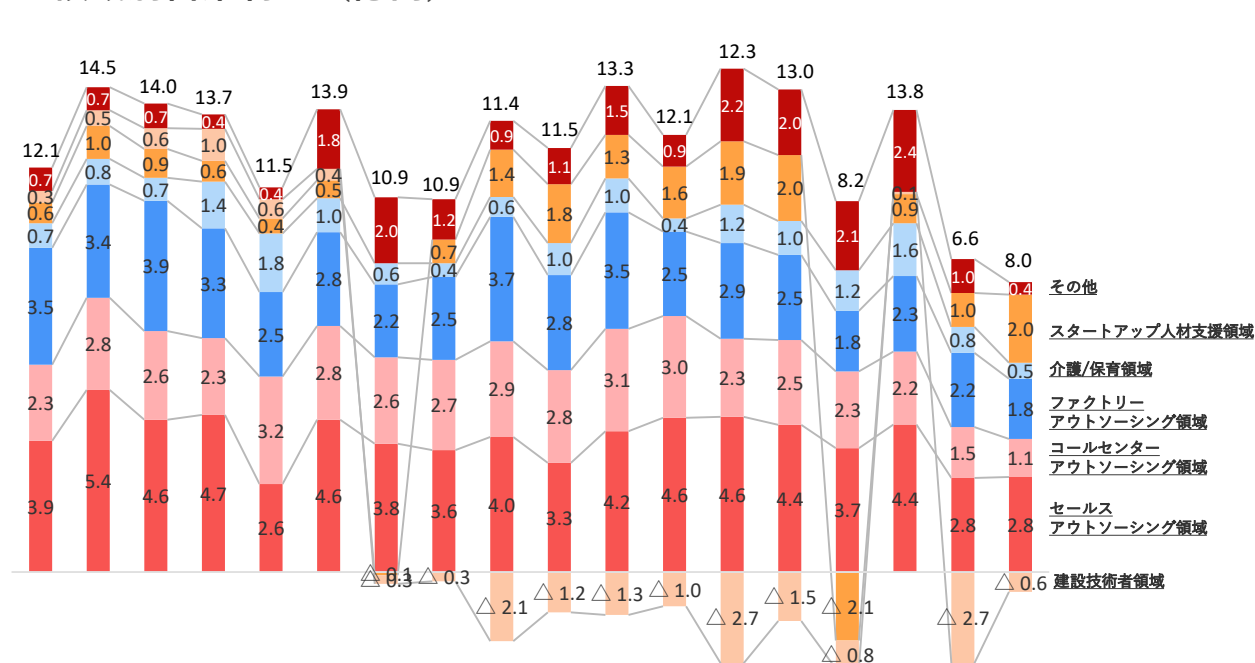
セールスアウトソーシング領域(1Q：0.2億円、2Q：0.0億円)、ファクトリーアウトソーシング領域(1Q：0.3億円、2Q：0.4億円)、
介護領域(1Q：0.1億円、2Q：0.2億円)、建設技術者領域(1Q：1.0億円、2Q：1.1億円)、プロモーション費用(1Q：0.0億円、2Q：1.3億円)

-領域別売上（億円）-



20.03 1Q 20.03 2Q 20.03 3Q 20.03 4Q 21.03 1Q 21.03 2Q 21.03 3Q 21.03 4Q 22.03 1Q 22.03 2Q 22.03 3Q 22.03 4Q 23.03 1Q 23.03 2Q 23.03 3Q 23.03 4Q 24.03 1Q 24.03 2Q

-領域別営業利益（億円）-



20.03 1Q 20.03 2Q 20.03 3Q 20.03 4Q 21.03 1Q 21.03 2Q 21.03 3Q 21.03 4Q 22.03 1Q 22.03 2Q 22.03 3Q 22.03 4Q 23.03 1Q 23.03 2Q 23.03 3Q 23.03 4Q 24.03 1Q 24.03 2Q

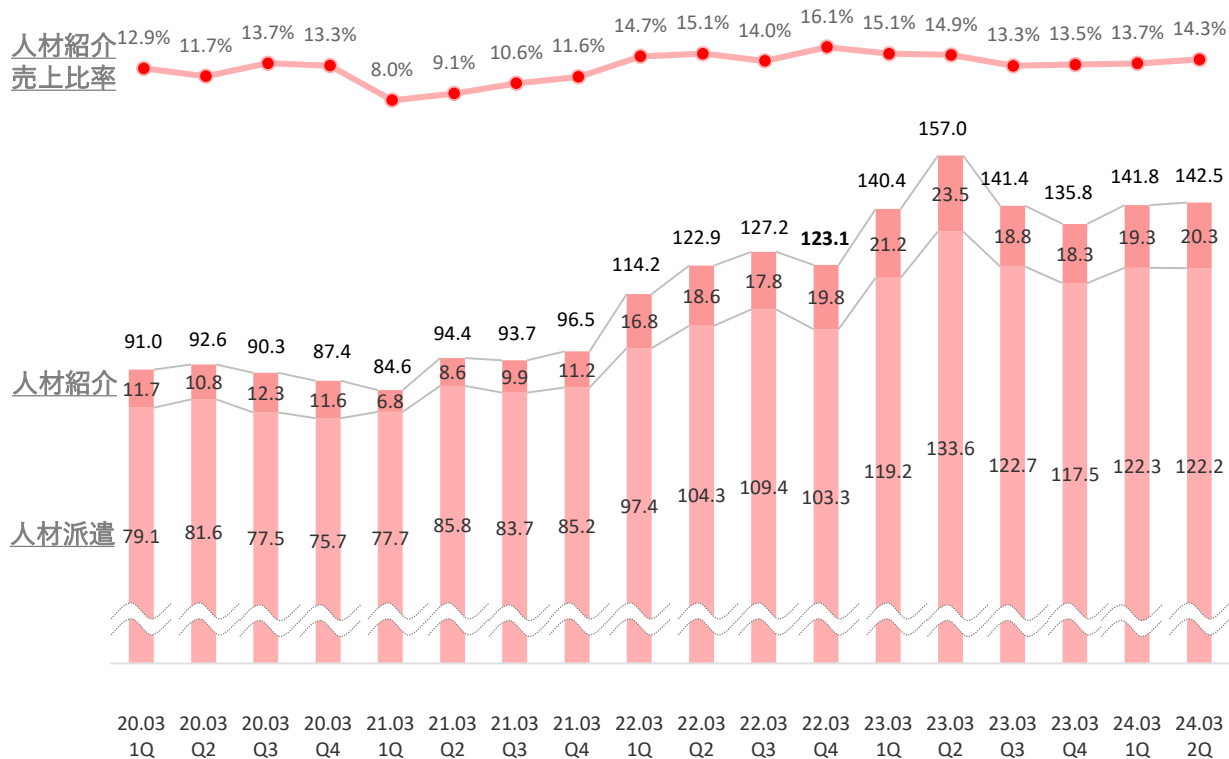
※セグメント内の連結調整は含んでいません。

1. 2024年3月期第2四半期累計実績

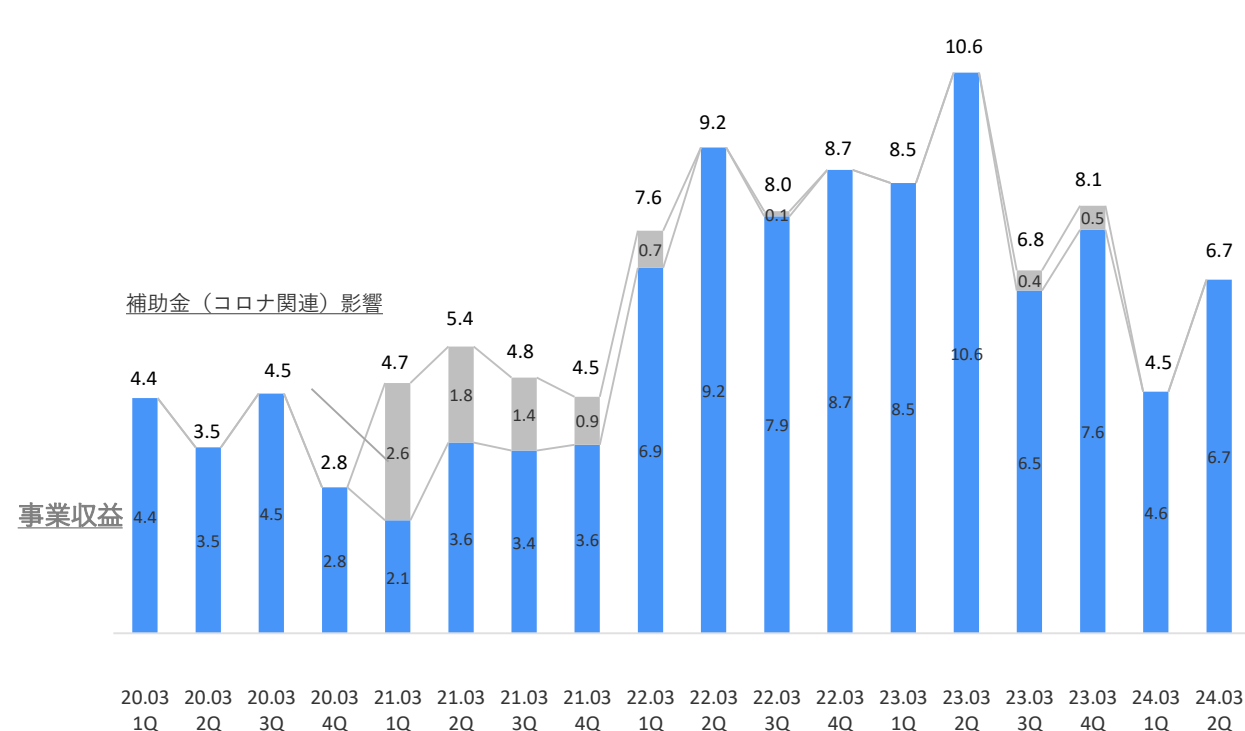
海外Working事業（契約形態別売上、営業利益推移）

2Qの人材紹介は、1Q比で若干回復。加えて、販管費（主に人件費）抑制で、営業利益は1Q比増加。3Q以降も進捗を見て販管費をマネージしていく。

-契約形態別売上（億円）-



-営業利益（億円）-



最注力している建設技術者領域は、順調に推移。

重点戦略			KPI				評価
			項目	計画	実績	2Q進捗率	
国内W	戦略Ⅰ	建設技術者領域の更なる成長、収益化を実現	年間採用人数	1,270名	843名	66%	○
			定着率	71%	73%	-	○
	戦略Ⅱ	国内W(建設技術者領域以外)の再成長	正社員派遣 稼働増加人数	600名 (期末稼働人数 3,052名)	164名 (2Q末稼働人数 2,616名)	27%	×
			外国人雇用 支援増加人数	1,100名 (期末管理受託人数 2,850名)	136名 (2Q末管理受託人数 1,886名)	12%	×
海外W	戦略Ⅲ	海外Wの安定した成長	人材紹介 売上比率	16%	14%	-	△

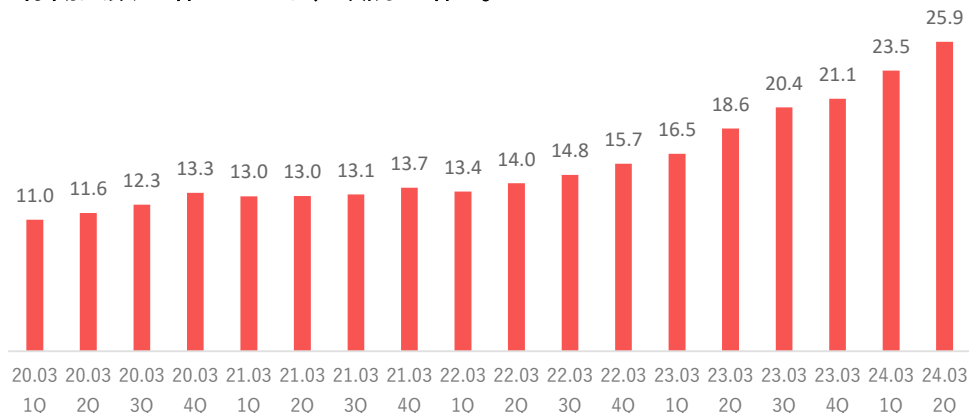
1. 2024年3月期第2四半期累計実績

建設技術者領域の進捗

■四半期別売上高の推移

単位：億円

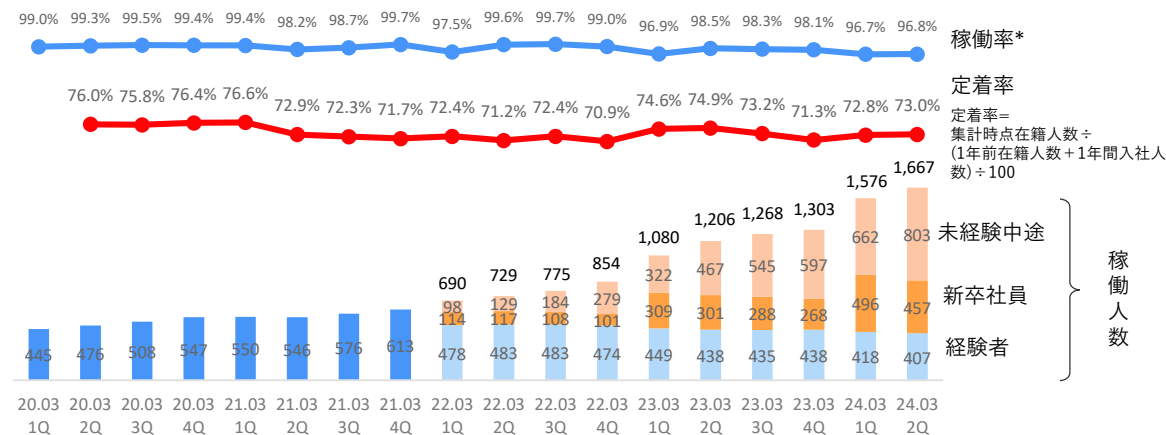
稼働人数の増加により、順調に増加。



■稼働人数、稼働率、定着率

単位：人

稼働率は高水準で推移。引き続き定着率向上に取り組む。



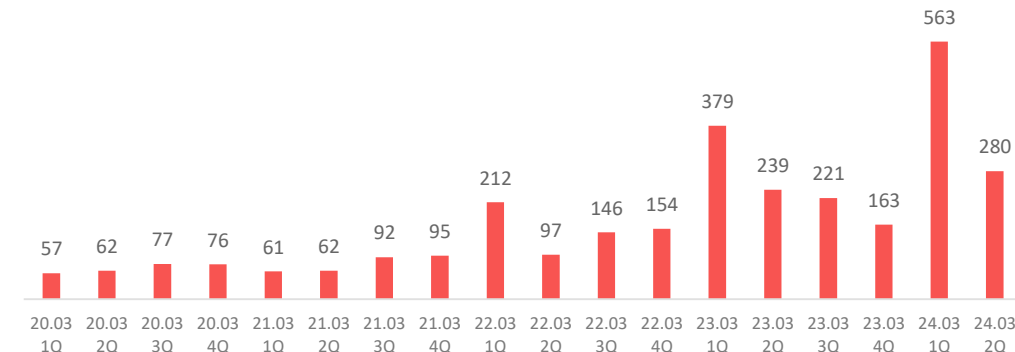
*1Qの稼働率は、新卒研修期間の影響を除外した6月単月の稼働率です

■採用人数

単位：人

今期目標：1,270名に対し、2Q累計で843名（進捗率：66%）と順調。

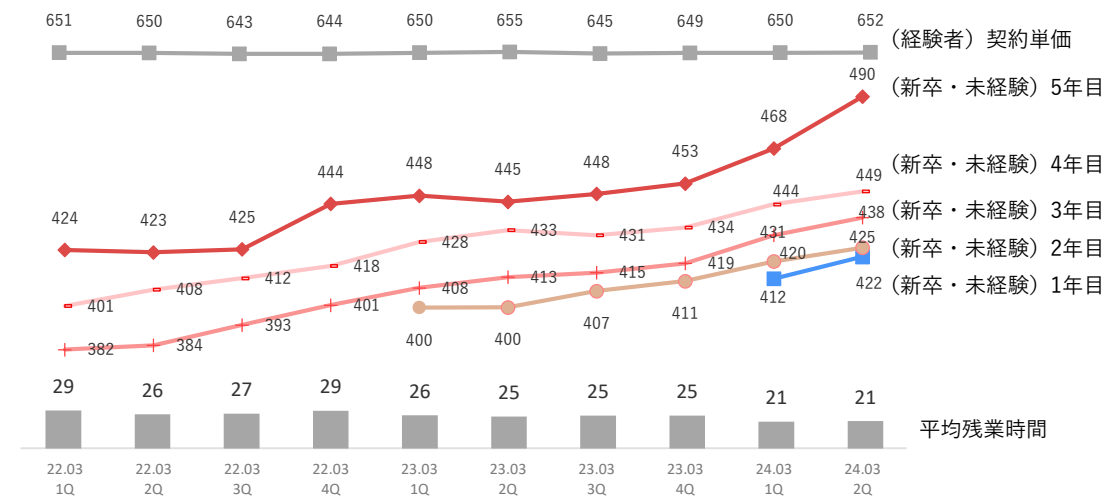
*1Qは、新卒採用（前期：236名、今期：260名）を含む。



■平均契約単価、平均残業時間（月間）

単位：時間、千円

新卒・未経験の平均契約単価は、顧客とのチャージアップ交渉等により5%/年上昇。残業時間は横ばい傾向。



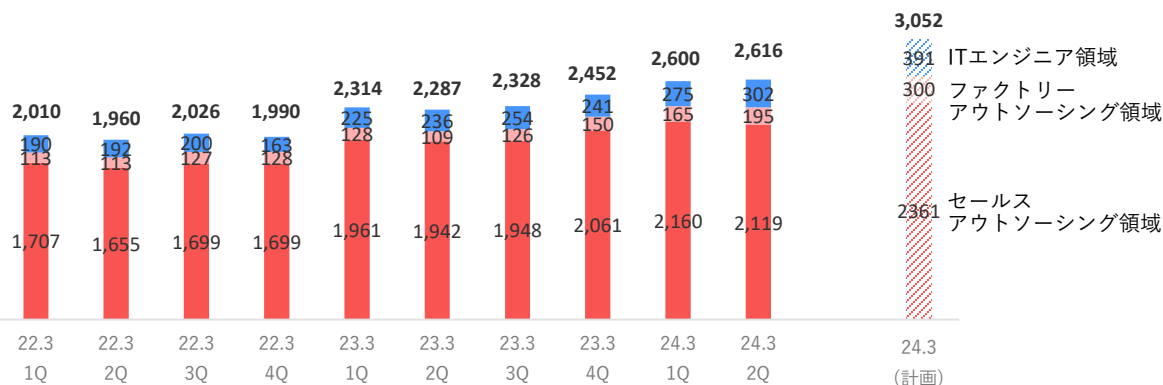
1. 2024年3月期第2四半期累計実績

正社員派遣、外国人雇用管理受託の進捗

■正社員派遣稼働人数

単位：人

セールスアウトソーシング領域の中途採用が伸び悩んだことで、計画に対して遅れ。

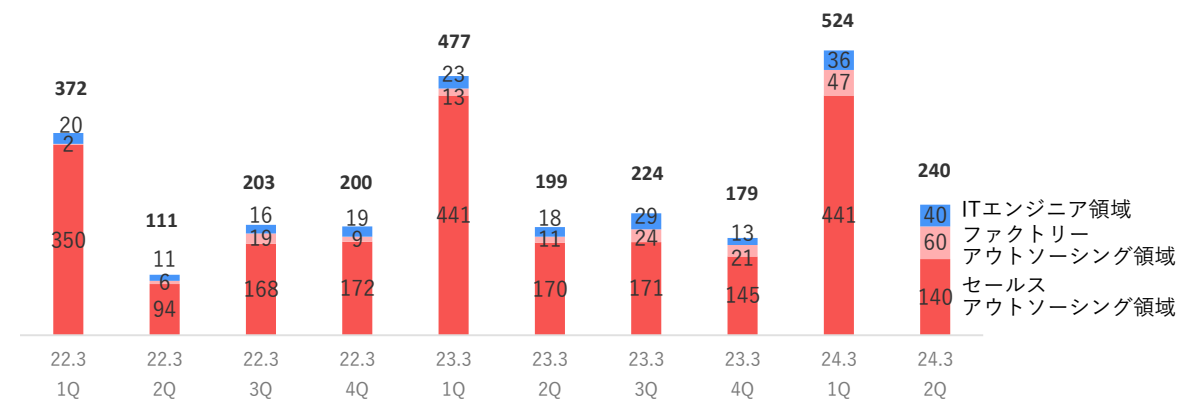


■正社員派遣採用人数

単位：人

ファクトリーアウトソーシング、ITエンジニア領域の採用は順調。

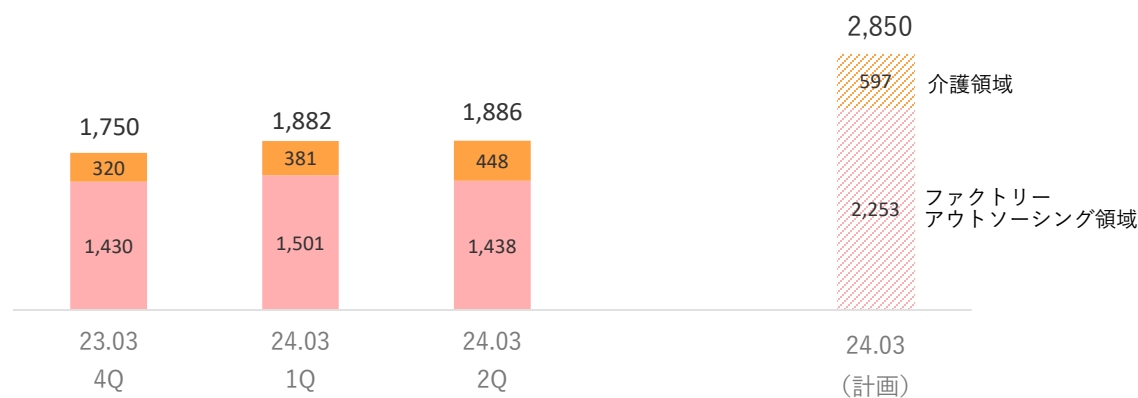
*1Qは、セールスアウトソーシング領域の新卒採用280名を含む。



■外国人管理受託人数

単位：人

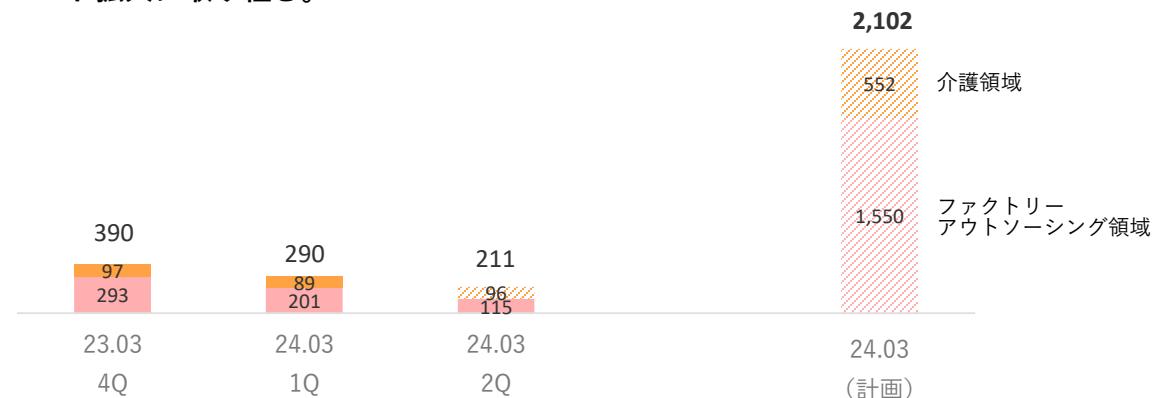
介護領域は順調に進捗するも、ファクトリー領域は新規受託人数に遅れ。



■新規外国人管理受託人数

単位：人

企業からの受注数は順調に進捗しているものの、成約率の高い海外人材の受注が少なく、積み上げ出来ず。海外人材の受注数、海外人材の新たな採用ルート拡大に取り組む。



2023年11月に、インドネシア北スラウェシ州と、特定技能等に関する協定意向書を締結。
2025年3月末までに1,000名の入国支援を目指す。



※協定式の様子

インドネシア 北スラウェシ州について

北スラウェシ州は、スラウェシ島北東部のミナハサ半島にあるインドネシアの州です。人口の71%がキリスト教徒であり、イスラム教が主流のインドネシアでは例外的な地方です。州都マナドは、美しく透明度の高い海により世界中のダイバーから人気が高く、「水中の楽園」とも称されます。2023年3月より、マナド～成田間の直行便が運用開始され、日本への入国利便性が向上しています。

州 都：マナド

人 口：2,659,543人（2022年）

※日本におけるインドネシアからの特定技能在留外国人数は第二位

「WILLOF（ウィルオブ）」のブランドプロモーションとして、2023年7月より西日本エリアを中心に初のTVCM実施。プロモーション実施後の「WILLOF」指名検索数は増加傾向にあり、今後のオウンドメディア経由の採用数増加は徐々に増加が期待されることから、第3四半期以降も継続して実施予定。



▶CM紹介サイト：https://willof.jp/shigoto_update/

▼『ウィルオブ 仕事アップデート：スキル篇』（30秒）



<https://youtu.be/kc-2y4QhOa0>

▼『ウィルオブ 仕事アップデート：条件篇』（30秒）



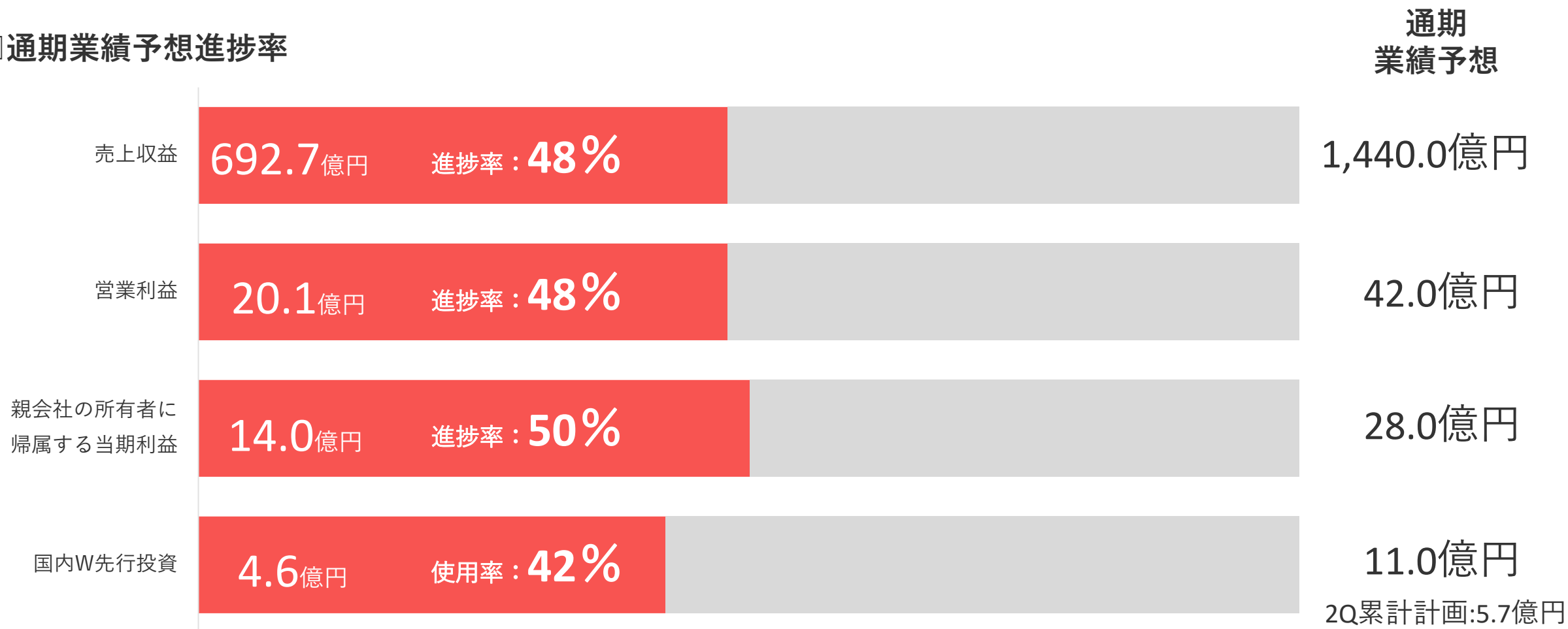
<https://youtu.be/eKhY0WqRGYI>

2024年3月期業績予想、配当予想

2

2Q時点では、業績予想に対して順調に進捗。国内W先行投資も概ね計画通り進捗。ただし、海外Wが計画に対し遅れているため、グループ全体で販管費抑制に取り組む。

□ 通期業績予想進捗率



2. 2024年3月期業績予想、配当予想

(参考) 2024年3月期通期連結業績予想

(億円)	2023.3月期	2024.3月期 (業績予想)	前期比		2024年3月期 2Q累計	
			増減	増減率	実績	進捗率
売上収益	1,439.3	1,440.0	+ 0.6	+ 0.0%	692.7	48%
うち国内Working事業	841.3	858.0	+ 16.6	+ 2.0%	407.0	47%
うち海外Working事業	575.3	578.5	+ 3.2	+ 0.6%	284.4	49%
うちその他	22.5	3.3	△19.1	△85.0%	1.3	40%
売上総利益	317.3	334.5	+ 17.1	+ 5.4%	154.0	46%
(売上総利益率)	22.1%	23.2%	+ 1.2pt	-	22.2%	-
営業利益	53.1	42.0	△11.1	△21.0%	20.1	48%
(営業利益率)	3.7%	2.9%	△0.7pt	-	2.9%	-
うち国内Working事業	44.5	37.8	△6.6	△15.0%	21.4	57%
うち海外Working事業	34.0	33.3	△0.7	△2.1%	11.2	34%
うちその他	△2.9	△3.1	△0.2	-	△1.3	-
うち調整額	△22.4	△25.9	△3.5	-	△11.1	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	32.3	28.0	△4.3	△13.5%	14.0	50%
EBITDA	74.5	62.9	△11.6	△15.6%	30.6	49%
為替レート			1円変動による影響額/年			
			売上収益	利益		
オーストラリアドル	93円	86円	4.2億円	0.1億円	93円	-
シンガポールドル	98円	94円	1.4億円	0.0億円	105円	-

2. 2024年3月期業績予想、配当予想

(参考) 2024年3月期連結業績予想 (国内W領域別)

ブランドプロモーションについては、計画：3億円のうち、2Q累計で1.3億円。

(億円)

領域		2023.3月期 (実績)	2024.3月期 (業績予想)	増減	先行 投資枠	先行投資の内容	2Q累計		
							実績	進捗率	先行投資 実施額
セールス アウトソーシング領域	売上	203.9	210.1	+6.1	-		97.7	47%	-
	営業利益	17.1	14.8	△2.3	1億円	正社員派遣人員の採用費。	5.6	38%	0.2億円
コールセンター アウトソーシング領域	売上	165.8	167.3	+1.5	-		76.3	46%	-
	営業利益	9.3	6.6	△2.7	-		2.6	40%	-
ファクトリー アウトソーシング領域	売上	176.4	184.9	+8.5	-		89.2	48%	-
	営業利益	9.4	7.8	△1.6	1億円	正社員派遣人員の採用費、外国人管理受託の営業人員増員。	4.0	51%	0.7億円
介護ビジネス支援領域	売上	136.2	130.2	△6.0	-		66.5	51%	-
	営業利益	4.9	1.3	△3.6	1億円	外国人管理受託の営業人員増員。	1.2	95%	0.3億円
スタートアップ 人材支援領域	売上	29.9	33.0	+3.0	-		16.0	49%	-
	営業利益	2.6	3.3	+0.6	-		3.0	93%	-
建設技術者領域	売上	76.6	105.7	+29.0	-		49.3	47%	-
	営業利益	△4.9	△4.9	+0.0	5億円	新卒・未経験者採用費、営業人員及びフォロー人員の増員。	△3.3	-	2.1億円

株主還元方針に基づき、2024年3月期の配当は、前期同額の1株当たり44円の予定。

前中計(21.3期-23.3期)の株主還元方針

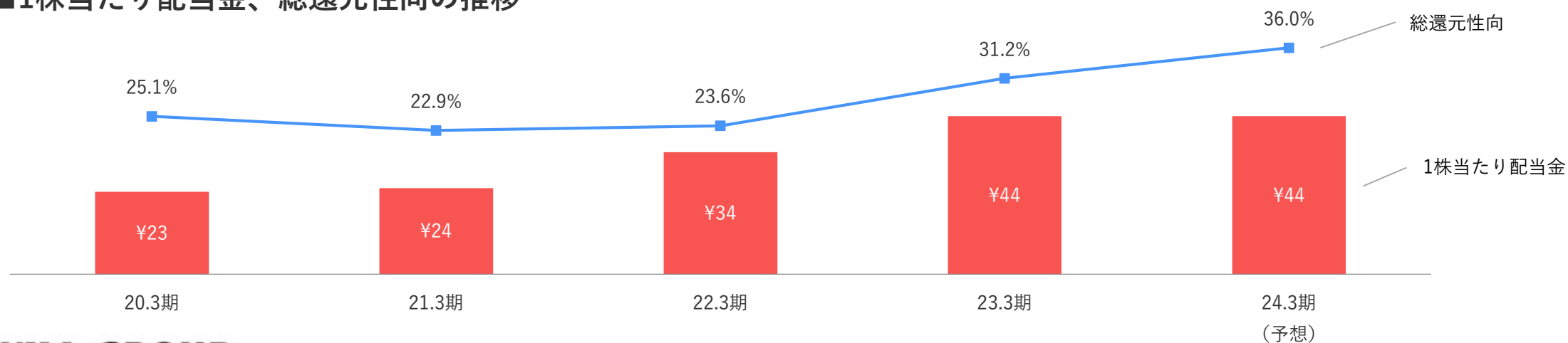
- ・ 総還元性向30%を目安
(対期首業績予想)



中計(24.3期-26.3期)の株主還元方針

- ・ **累進配当**
減配を原則実施せず、増配または維持
- ・ **総還元性向30%以上**
期中の業績進捗に応じ機動的な自己株式取得を都度検討

■ 1株当たり配当金、総還元性向の推移



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



■ IRに関するお問い合わせ先

株式会社ウィルグループ カンパニーセクレタリー室IRグループ

TEL : 03-6859-8880

Mail : ir@willgroup.co.jp

■ 「IRメール配信サービス」のご案内

当社では、IRに関するメール配信を行っています。適時開示情報やニュースリリース等最新のIR情報を素早くお届けしていますので、ぜひご登録ください。

IRメール配信登録▶

